

一般社団法人くまもと禁煙推進フォーラム
令和2年度(2020年度)事業報告書
(第5期:令和2年5月31日～令和3年4月30日)

一般社団法人くまもと禁煙推進フォーラム代表理事
橋本洋一郎

I. 事業の総括

くまもと禁煙推進フォーラムは、平成28年の改組後、5期目の活動年度となった。

4名の新規会員を迎えた。令和3年5月1日時点で、正会員37名、一般会員78名、学生会員3名、マスコミ会員4名、名誉会員7名の計129名が構成員となる。会員、正会員、理事会への連絡はメールリストを用いて行った。

2020年1月中国において、新型コロナウイルス関連肺炎(後にCOVID-19と命名)が報告され、日本へも伝播、その後拡大と収束を繰り返した。その影響のため、会場を使った多くの講演会は中止とせざるを得なくなり、講演依頼もほとんどなくなった。本来2019年4月から飲食店や企業を含め全面施行となったことで、公益に資する禁煙活動を行っていく活動を拡大する予定であったが、コロナ禍は当会の活動にとっても大きな打撃であった。

そのような中でも、新型コロナの収束時期にあわせ、2020年10月4日(日)くまもと森都心プラザにおいて、第29回日本禁煙学会認定試験の実施に協力した。

Zoomを用いたオンライン講演も併用しつつ、医療関係者向けに11回、教育機関向けに25回の講演を実施した。

来年度以降も、新型コロナ対策を考慮した対応が必要となることが予測される。この機に、禁煙に取り組む人が増え、受動喫煙の問題が減っていくよう、工夫をしつつ活動していく必要がある。

II. 組織の運営

1. 会員

(1) 会員構成

令和3年5月1日時点での、会員構成は以下の通りである。

正会員(社員)37名、一般会員78名、学生会員3名、マスコミ会員4名
名誉会員7名、計129名

(2) 会費支払状況

正会員4名、一般会員22名の会費未収あり(86,000円が未収金)

2. 理事会の開催

通常理事会を2回開催した。

- ① 令和2年4月26日(日)Zoom オンライン会議
- ② 令和3年1月11日(日)Zoom オンライン会議

Ⅲ. 事業内容

令和2年(2020年)度は定款に掲げる以下の事業をそれぞれ実施した。

(<http://square.umin.ac.jp/nosmoke/2020.html> にて公開予定)

1. 保健、医療、福祉、教育の領域における事業

事業の内容	実施日	場所	従事者数	受益者対象
禁煙学抄読会#1	2020/9/20	オンライン	1名	保健関係・一般(3名)
禁煙学抄読会#2	2020/9/27	オンライン	1名	保健関係・一般(4名)
禁煙学抄読会#3	2020/10/18	オンライン	1名	保健関係・一般(4名)
禁煙学抄読会#4	2020/11/22	オンライン	1名	保健関係・一般(5名)
禁煙学抄読会#5	2021/1/31	オンライン	1名	保健関係・一般(5名)
禁煙学抄読会#6	2021/2/14	オンライン	1名	保健関係・一般(5名)
禁煙学抄読会#7	2021/3/21	オンライン	1名	保健関係・一般(4名)
禁煙学抄読会#8	2021/4/11	オンライン	1名	保健関係・一般(5名)
教育機関における防煙・禁煙教育	適宜	各学校・施設	12名	25教育機関 1693名生徒
医療関係者向けへの講演	適宜	医療機関・各施設	12名	11回 205名聴講
一般の方への講演	適宜	各施設	10名	16回 1009名聴講
メディアによる取材	適宜	—	3名	11回 メディア閲覧者

(補遺)講演記録の内訳と2009年度から2020年度までの累計数

対象		実施回数	参加人数	(累計) 実施回数	(累計) 参加人数
教育機関	小学校	9	407	250	17,050

	中学校	5	419	183	31,755
	高校	4	306	88	22,063
	大学	5	481	75	10,763
	専門学校他	2	80	108	5,927
(教育機関合計)		25	1,693	704	87,558
市民		16	1,009	245	17,181
医療関係者		11	205	431	28,381
(全体総合計)		52	2,907	1,380	133,120

2. 広く社会への情報提供と啓発を図る事業

事業の内容	実施日	場所	従事者数	受益者対象
「禁煙資料館」における資料公開	終日	ウェブサイト	5名	全国(無償利用)
喫煙防止(防煙)に関する授業受付	適宜	各学校・施設	1名	県内教育機関
タバコに関する講演受付	適宜	医療機関・各施設	2名	県内施設
受動喫煙の曝露の程度を測定する事業	適宜	各施設	1名	県内施設
きれいな空気ロゴマークの利用	適宜	—	2名	全国
すわんけん(イラスト、着ぐるみ)の利用	適宜	—	2名	全国

3. 学術、研究及び人材育成に関する事業

(1) 事業の内容(論文発表)	従事者数	受益者対象
橋本洋一郎. 喫煙本数による脳卒中リスク. ファルマシア 56: 715-719, 2020.	1名	雑誌読者
永田佳子. 健康経営の進展と波及効果. 自動車学校 11月号: 10-14, 2020.	1名	雑誌読者

(2) 事業の内容(学会発表)	従事者数	受益者対象
第14回日本禁煙学会学術総会 禁煙セミナー看護部会 こんな時どうする? 失敗事例は宝箱	1名	日本禁煙学会 会員
第14回日本禁煙学会学術総会 ワークショップ3なかなか聴けない禁煙外来のコツ	1名	日本禁煙学会 会員
第14回日本禁煙学会学術総会 シンポジウム1禁煙治療の実際ー禁煙治療を成功させる方法	1名	日本禁煙学会 会員

(3) 事業の内容(その他)	実施日	場所	従事者数	受益者対象
----------------	-----	----	------	-------

特記事項なし

4. 会員相互の交流、連絡、親睦を図る事業

事業の内容	実施日	場所	従事者数	受益者対象
メーリングリストによる情報提供と意見交換	終日	インターネット(クラウド)	3名	法人会員

5. 前各号に付帯する一切の業務

事業の内容	実施日	場所	従事者数	受益者対象
日本禁煙学会熊本県支部と共同活動	終日		10名	日本禁煙学会 会員
第29回日本禁煙学会認定試験	2020/10/4	くまもと森都心プラザ	4名	日本禁煙学会 会員

以上